

## ?

## 調査概要

調査目的：	医師のブランド想起を元に、各プロモーションの有効性を定期的にトラッキング	有効回答：	約10,000s
調査方法：	インターネット調査	調査期間：	年4回（1・4・7・10月）
調査対象：	全国の臨床医	調査主体：	株式会社インテージヘルスケア

## 製品想起ランキング

※MRは「MRディテール+MRオンライン面談+MR院内説明会」の合計

※医師が製品5つを想起し、各製品の印象を評価。  
 下記ランキングは印象が「ニュートラル以上(ポジティブ)」のみを分析対象とする。  
 ※下記結果は診療科問わずTOTALで算出（診療科等による絞込みも可）

IMPACT  
TRACKSOC  
SHARE OF CHANNELS2023年1月  
TOTAL想起数

- 1 エンレスト
- 2 フォシーガ
- 3 タケキャブ
- 4 デエビゴ
- 5 ジャディアンズ
- 6 ビラノア
- 7 ツイミーグ
- 8 リベルサス
- 9 タリージェ
- 10 カロナル

2023年1月  
MR想起数

- 1 エンレスト
- 2 フォシーガ
- 3 ツイミーグ
- 4 ジャディアンズ
- 5 リベルサス
- 6 ジクトル
- 7 マンジャロ
- 8 リバゼブ
- 9 ダーブロック
- 10 オスタバロ

2023年1月  
ノンプロ想起数

- 1 エンレスト
- 2 タケキャブ
- 3 デエビゴ
- 4 フォシーガ
- 5 カロナル
- 6 ビラノア
- 7 タリージェ
- 8 ラゲブリオ
- 9 ロキソニン
- 10 ジャディアンズ

2022年10-12月  
MR宣伝回数

- 1 エンレスト
- 2 フォシーガ
- 3 リベルサス
- 4 ジャディアンズ
- 5 グーフイス
- 6 タケキャブ
- 7 ツイミーグ
- 8 タリージェ
- 9 ベルソムラ
- 10 パルモディア

## SOC2023年1月 TOTAL想起数No.1はエンレスト

全チャンネル総合で最も想起された薬剤はエンレストであった。エンレストは前回同様、MR、講演会、ノンプロモーションで1位であった。MRチャンネルでは、マンジャロ（7位）、リバゼブ（8位）、オスタバロ（10位）が新たにTOP10にランクインした。

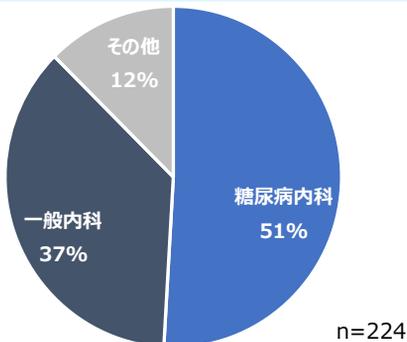
本調査結果・SOCに関するお問い合わせ ant-syndicated@intage.com

\*記事本文・データ転載をご希望の際は、上記メールアドレスにご連絡ください

# 新製品の想起 分析事例

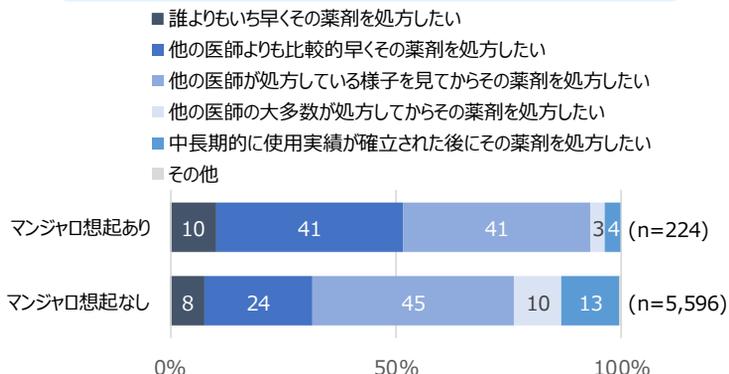
Doctor Mindscape：疾患別の薬物療法実態を確認する調査。2月・8月の年2回調査。  
「新薬受容性」データは2022年8月調査結果にて分析。

## 2023年1月 マンジャロ想起あり医師診療科割合



※分析対象：Doctor Mindscape2022年8月調査で「2型糖尿病の薬物治療をしている」と回答した医師、かつSOC2023年1月調査で「マンジャロ想起あり」と回答した医師

## 2023年1月 マンジャロ想起あり/なし医師別新薬受容性割合



※分析対象：Doctor Mindscape2022年8月調査で「2型糖尿病の薬物治療をしている」と回答した医師

## 2023年1月マンジャロ想起あり/なし医師別 2022年10月想起製品ランキング ※ノンウェイト

＜糖尿病内科＞ 2022年10月想起製品ランキング						＜一般内科＞ 2022年10月想起製品ランキング					
2023年1月マンジャロ想起あり医師 (n=139)			2023年1月マンジャロ想起なし医師 (n=202)			2023年1月マンジャロ想起あり医師 (n=42)			2023年1月マンジャロ想起なし医師 (n=1,037)		
順位	製品	発売年	想起割合	順位	製品	発売年	想起割合	順位	製品	発売年	想起割合
1位	リベルサス	2021	13.2%	1位	リベルサス	2021	10.9%	1位	ツイミーグ	2021	11.6%
2位	ツイミーグ	2021	12.5%	2位	ツイミーグ	2021	9.7%	2位	エンレスト	2020	7.7%
3位	オゼンピック	2020	10.3%	3位	オゼンピック	2020	8.2%	3位	マンジャロ	未発売	6.8%
4位	マンジャロ	未発売	9.5%	4位	ジャディアンズ	2015	5.9%	4位	フォシーガ	2014	4.8%
5位	トルリシティ	2015	5.5%	5位	ゾルトファイ	2019	5.0%	5位	リベルサス	2021	6.8%
6位	ジャディアンズ	2015	5.3%	6位	トルリシティ	2015	4.8%	6位	ジャディアンズ	2015	5.8%
7位	ゾルトファイ	2019	3.9%	7位	フォシーガ	2014	4.7%	7位	フォシーガ	2014	4.8%
8位	フォシーガ	2014	3.7%	8位	マンジャロ	未発売	2.8%	8位	ダーブロック	2020	4.3%
9位	エンレスト	2020	2.8%	9位	エンレスト	2020	2.5%	9位	ケレンディア	2022	2.9%
10位	ケレンディア	2022	2.5%	10位	カナグル	2014	2.0%	10位	オゼンピック	2020	2.9%
									ゾルトファイ	2019	2.4%
									ラゲプリオ	2021	1.4%

※分析対象：Doctor Mindscape2022年8月調査で「2型糖尿病の薬物治療をしている」と回答した医師、かつSOC2022年10月調査と2023年1月調査いずれにも回答している医師

2022年9月に製造販売承認取得したマンジャロを2023年1月に想起した医師の診療科内訳は、糖尿病内科が51%、一般内科が37%であった。

新薬受容性においては、マンジャロを想起した医師では、想起していない医師と比較し「誰よりもいち早くその薬剤を処方したい」「他の医師よりも比較的早くその薬剤を処方したい」の割合が高い。

新薬受容性の結果から、マンジャロ想起医師は他の新薬も想起しやすいという仮説の下、前回調査を確認したところ、SOC2023年1月調査でマンジャロを想起した医師では、想起していない医師と比較して2022年10月調査ではマンジャロやケレンディアなどの新薬の想起割合が高い結果となった。

本調査結果・SOCに関するお問い合わせ [ant-syndicated@intage.com](mailto:ant-syndicated@intage.com)

\*記事本文・データ転載をご希望の際は、上記メールアドレスにご連絡ください